

外装用輸入石材

山田直利（地質部）・下坂康哉（名古屋出張所）
Naotoshi YAMADA Kōya SHIMOSAKA

“都会は世界の岩石博物館”（本文参照）といわれるほど 街には輸入石材で飾られたビルが立ち並んでいる。なかでも眼につくのは華やかな赤橙色の花こう岩 太古の神秘をたたえて青くきらめく閃長岩 大輪の花が一斉に咲きそろったラバキビ花こう岩など。これらの色あざやかな岩石は 残念ながら私たちの住むこの弧状列島には産しない。今回

はこれらの外装用輸入石材のうち 8点を選んで紹介することにしたい。これらの石材標本は すべて関ヶ原石材株式会社から提供していただいた。写真は写真1を除いて ほとんど実物大で 説明文のうち “ ” に付けたのは商品名 Noは本文の表における通し番号に対応している。

(文：山田 写真：下坂)



写真1 茶色のカリ長石（微斜長石）に富む黒雲母花こう岩、弱い閃光を発する。 実物の約1.3倍
“マホガニー”(USA)

(No.5)

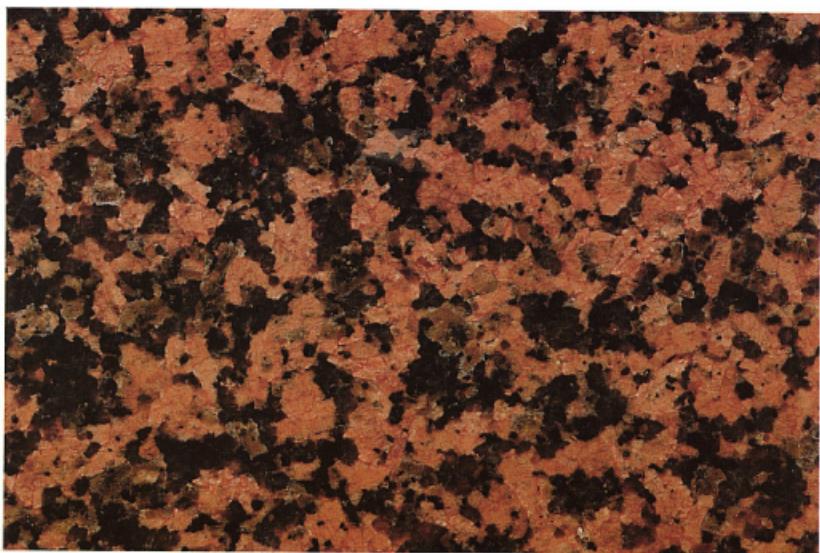


写真2 赤橙色のカリ長石（微斜長石）に富む黒雲母花こう岩。暗色部は主に石英
“バルモラル・レッドライト”（フィンランド）

(No10)

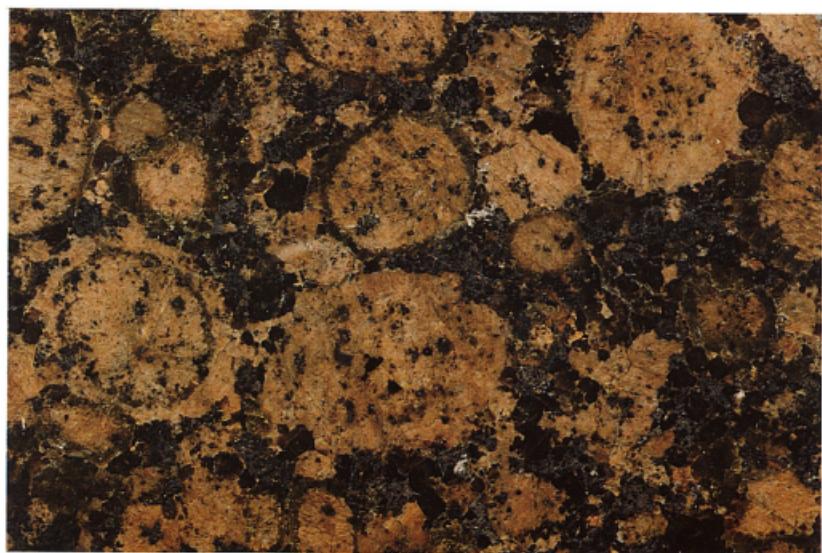


写真3 ラバキビ花こう岩。淡紅色・楕円形のカリ長石（バーサイト）を暗緑色の灰曹長石が取り囲む。
“バルチックブラウン”（フィンランド）

(No12)

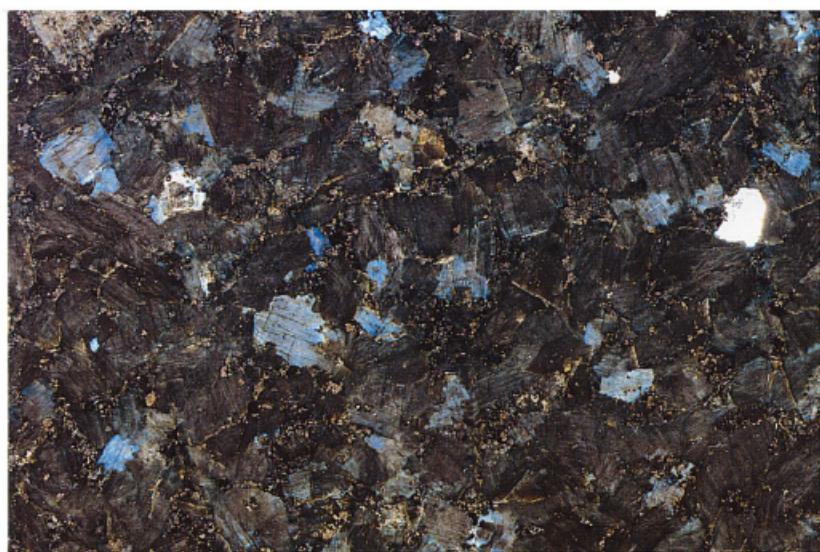


写真4 青色閃光を発する閃長岩、いわゆるラルピカイト。閃光の原因は アルカリ長石（クリプトバーサイト）の結晶構造にあるらしい。

“エメラルドパール”（ノルウェー）

〈No16〉

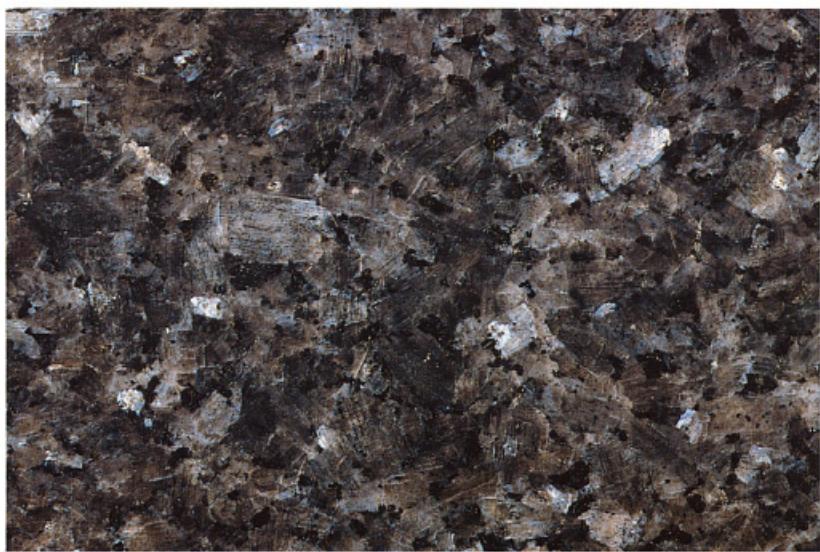


写真5 青色閃光を発する霞石閃長岩、いわゆるラルピカイト。
“ブルーパール”（ノルウェー）

〈No17〉

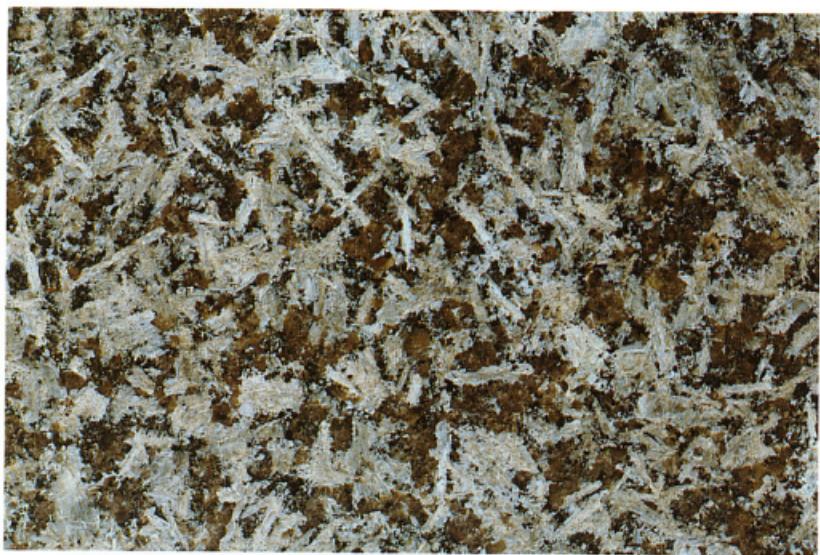


写真6 灰色のアルカリ長石（クリプトバーサイト）と一粒状・半透明の霞石からなる閃長石。
“モンシーク”または“シェニトモンシーク”（ポルトガル）

<No18>

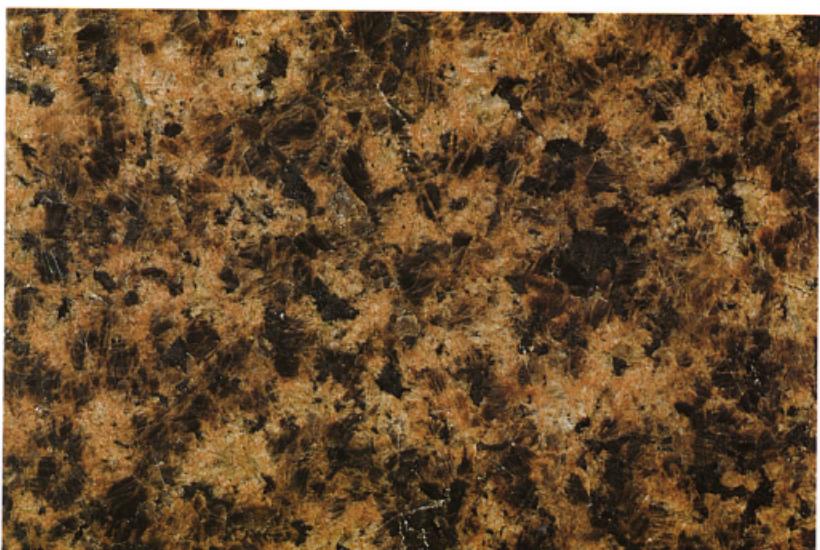


写真7 明るい茶色のアルカリ長石（バーサイト）と暗緑色の單斜輝石からなる閃長岩
“シップショーブラウン”（カナダ）

<No19>